

	タイトル	著者	出版社	出版年	請求記号
A 日本の性暴力					
A1	性暴力を受けたわたしは、今日もその後を 生きています。	池田鮎美	梨の木舎	2023	368.6
A2	「助けて」と言える社会へ 性暴力と男女不 平等社会	大沢真知子	西日本出 版社	2023	368.6
A3	声をあげて	五ノ井里奈	小学館	2023	916
A4	ギャラリーストーカー 美術業界を蝕む女性 差別と性被害	猪谷千香	中央公論 新社	2023	702
A5	裸で泳ぐ	伊藤詩織	岩波書店	2022	914
A6	告発と呼ばれるものの周辺で	小川たまか	亜紀書房	2022	368.6
A7	当事者は嘘をつく	小松原織香	筑摩書房	2022	368.6
A8	ポルノ被害の声を聞く デジタル性暴力と#MeToo	ぱっぷす	岩波書店	2022	368.6
A9	わたしは黙らない 性暴力をなくす30の視点	合同出版編 集部	合同出版	2021	368.6
A10	マスコミ・セクハラ白書	WiMN うい めん メディ アで働く女性 ネットワーク	文藝春秋	2020	366.3
A11	それはあなたが望んだことですか フェミニストカウンセリングの贈りものー	河野貴代美	三一書房	2020	367.1
A12	フラワーデモを記録する	フラワーデモ	エトセトラ ブックス	2020	368.6
A13	なぜ、それが無罪なのか!? 性被害を軽視す る日本の司法	伊藤和子	ディスカ ヴァー・ トゥエン ティワン	2019	326.2
A14	〈性〉なる家族	信田さよ子	春秋社	2019	367.3
A15	女性労働研究 第63号 #MeTooの先へ ジェンダー権力に亀裂を入れる	女性労働問 題研究会	すいれん 舎	2019	366.38B
A16	「ほとんどない」ことにされている側から 見た社会の話を。	小川たまか	タバブッ クス	2018	368.6
A17	13歳、「私」をなくした私 性暴力と生き ることのリアル	山本潤	朝日新聞 出版	2017	367.9
A18	Black Box ブラックボックス	伊藤詩織	文藝春秋	2017	916
A19	裸足で逃げる 沖縄の夜の街の少女たち	上間陽子	太田出版	2017	367.6

A20	A V出演を強要された彼女たち	宮本節子	筑摩書房	2016	367.9
A21	リベンジポルノ 性を拡散される若者たち	渡辺真由子	弘文堂	2015	367.9
A22	性暴力	読売新聞大阪本社社会部	中央公論新社	2011	368.6
A23	性犯罪被害とたたかうということ	小林美佳	朝日新聞出版	2010	368.6
A24	漂流少女 夜の街に居場所を求めて	橘ジュン	太郎次郎社エディタス	2010	367.6
A25	性犯罪被害にあうということ	小林美佳	朝日新聞出版	2008	368.6

B 痴漢被害					
B1	痴漢とはなにか 被害と冤罪をめぐる社会学	牧野雅子	エトセトラ ブックス	2019	368.6
B2	少女だった私に起きた、電車のなかでのすべてについて	佐々木くみ/ エマニュエル・アルノー	イースト・ プレス	2019	368.6
B3	男が痴漢になる理由	斉藤章佳	イースト・ プレス	2017	368.6
B4	なぜ痴漢はなくなるのか 痴漢を許容する社会メカニズム徹底解剖	藤田久美子	おうてもん ジェンダー フリースタ イル発信所	2003	368.6

C 世界の性暴力・#Mee Too					
C1	クロコダイル ワニみたいに潜む日常のハラスメントと性差別、そしてその対処法	トマ・マ チュー	かがわ 出版	2022	368.6
C2	キャッチ・アンド・キル	ローナン・ ファロー	文藝春秋	2022	936
C3	私の名前を知って	シャネル・ ミラー	河出書房 新社	2021	936
C4	イエスの意味はイエス、それから・・・	カロリン・ エムケ	みすず書 房	2020	367.9
C5	それはデートでもトキメキでもセックスでもない 「ないこと」にされてきた「顔見知りによる強姦」の実態	ロビン・ ワーショウ	イース ト・プレ ス	2020	368.6
C6	すべては救済のために デニ・ムクウェゲ自伝	デニ・ムクウェ ゲ/ベッティ ル・オーケル ンド	あすなろ 書房	2019	289.3

C7	THE LAST GIRL イスラム国に 囚われ、闘い続ける女性の物語 私を最後にす るために	ナディア・ム ラド／ジェ ナ・クラジェ スキ	東洋館出 版社	2018	936
----	---	---------------------------------	------------	------	-----

D 子ども・男性への性暴力					
D1	男性の性暴力被害	宮崎浩一／ 西岡真由美	集英社	2023	368.6
D2	家族に「イヤなこと」をされているあなた にお願い 今すぐこの本を持って保健室に行こう	獅城けい	高文研	2022	368.6
D3	子どもへの性暴力は防げる！ 加害者治療か ら見えた真実	福井裕輝	時事通信社	2022	368.6
D4	黙殺される教師の「性暴力」	南彰	朝日新聞出 版	2022	374.3
D5	スクール セクハラ なぜ教師のわいせつ犯 罪は繰り返されるのか	池谷孝司	幻冬舎	2014	367.9
D6	性的虐待を受けた少年たち ボーイズ・クリニックの治療記録	アンデシュ・ ニューマン／ベ リエ・スヴェン ソン	新評論	2008	367.6
D7	子どもへの性的虐待	森田ゆり	岩波書店	2008	367.9
D8	子どもの性虐待 スクールカウンセラーと教師 のための手引き	石川瞭子	誠信書房	2005	367.6

E 支援					
E1	災害と性暴力 性被害をなかったことにしな い、させないために。	Nursing Todayブッ クレット編集部	日本看護協 会出版会	2023	368.6
E2	性暴力被害を受けた女性の支援のために フェミニストカウンセラーからのエール②	「アプローチ研 究会 性暴力被 害者支援チー ム」	日本F C学 会認定フェ ミニストカ ウンセラー 協会	2021	368.6
E3	D V ・性暴力被害者を支えるためのはじめ でのSNS相談	一般社団法人社 会的包摂サポ ートセンター	明石書店	2021	367.3
E4	性暴力被害の実際 被害はどのように起き、 どう回復するのか	齋藤梓／大 竹裕子	金剛出版	2020	368.6
E5	少女 若年女性を支援する人のためのハン ドブック	若草プロジェク ト支援マニユ アル		2017	
E6	性暴力被害者への支援 臨床実践の現場から	小西聖子／ 上田鼓	誠信書房	2016	146

E7	赤ずきんとオオカミのトラウマ・ケア 自分を愛する力を取り戻す[心理教育]の本	白川美也子	アスク・ ヒューマ ン・ケア	2016	493.7
E8	あなたに伝えたいこと 性的虐待・性被害か らの回復のために	シンシア・L・ メイザー / K・E・デバイ	誠信書房	2015	367.9
E9	被災地における性暴力 ～防止と対応のためのマニュアル～	NPO法人女性 と子ども支援セ ンター	ウィメンズ ネット・こ うべ	2009	318
E10	生きる勇気と癒す力 性暴力の時代を生きる 女性のためのガイドブック	エレン・バス/ ローラ・デイビ ス	三一書房	2007	367.9

F 小説・コミック					
F1	生皮 あるセクシャルハラスメントの光景	井上荒野	朝日新聞出 版	2022	913
F2	コンジュジ	木崎みつ子	集英社	2021	913
F3	つみびと	山田詠美	中央公論新 社	2019	913
F4	路上のX	桐野夏生	朝日新聞出 版	2018	913
F5	ファーストラヴ	島本理生	文藝春秋	2018	913
F6	彼女は頭が悪いから	姫野カオルコ	文藝春秋	2018	913
F7	本屋さんのダイアナ	柚木麻子	新潮社	2014	913
F8	なみだ	ももち麗子	講談社	2001	726
F9	ひみつ	ももち麗子	講談社	1999	726

G 絵本					
G1	キツネくんのひみつ ゆうきをだしてはなそ う	カロリーヌ・ リンク//作; ザビーネ・ ビュヒナー// 絵	誠信書房	2023	参画絵本
G2	ねえ、話してみて!	ジェシー	誠信書房	2015	参画絵本
G3	じぶんでじぶんをまもろう③ 「いや!」というよ! 性ぼうりょく・ぎゃくたいにあわない	嶋崎政男//監 修;すみもと ななみ//絵	あかね書 房	2006	参画絵本
G4	だいじょうぶの絵本2 いいタッチわるい タッチ	安藤由紀	岩崎書店	2001	参画絵本
G5	性暴力被害をはねかえす絵本1 いや!というのはどんなとき?	北沢杏子// 作;長谷川瑞 吉//絵	アーニ出 版	1999	参画絵本

G6	性暴力被害をはねかえす絵本2 知らない人にはついていかない	リンダ・ウォ ルヴード・ジ ラード	アーニ出 版	1999	参画絵本
G7	性暴力被害をはねかえす絵本3 わたしのからだはわたしのもの	リンダ・ウォ ルヴード・ジ ラード	アーニ出 版	1999	参画絵本







